

氷が削れない場合の原因と処置

取扱説明書

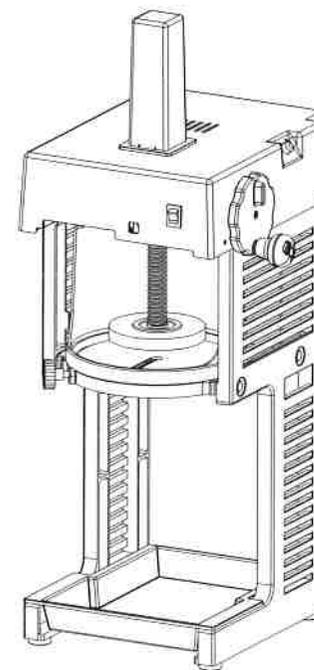
症状	原因	処置
回転しない	コード	●電源プラグの差込が不完全 ●コードの断線 ●電源コンセントに確実に接続してください ●コード交換
	安全スイッチ	●ガードカバーが最後まで閉まっていない ●ガードカバーを最後まで閉める
	キー	●ブレーキウォームギヤのキーの損傷 ●キーの交換
	上下ハンドル	●上下ハンドル固定ピンの脱落 ●固定ピンを取り付ける
主軸が上下しない	ブレーキウォームギヤ	●ブレーキウォームギヤの磨耗 ●ブレーキウォームギヤの交換
	刃	●刃が欠けたり、ひどく痛んでいる ●刃の交換
削れない	刃	●刃が外側より中心部の方が上がっている ●刃が切れないため、刃を出しすぎている ●刃を平行に取り付ける ●刃の交換
	ブレーキ	●ブレーキが弱い ●ブレーキを右に回して締め付ける
	氷押さえ	●釘が十分に氷にくい込んでいない ●氷の平らな面を上にする
	刃	●刃の取り付けが悪い ●刃が切れない ●刃を正確に取り付ける ●刃の交換
氷が細くなりすぎる	ブレーキ	●ブレーキが弱い ●ブレーキを右に回して締め付ける
	刃	●刃が切れないため、刃を出しすぎている ●刃の交換
氷が粗くなりすぎる	ブレーキ	●ブレーキが強い ●ブレーキを左に回してゆるめる
	ブレーキウォームギヤ	●ブレーキウォームギヤの磨耗 ●ブレーキウォームギヤの交換
刃の粗さが一定にならない	ブレーキウォームギヤ	●ブレーキウォームギヤの磨耗 ●ブレーキウォームギヤの交換
	ブレーキシュー	●ブレーキシュー、スプリングの劣化 ●ブレーキシュー、スプリングの交換
上下ハンドル	ブレーキ	●ブレーキを締めすぎている ●ブレーキを左に回して緩める
	ブレーキ	●ブレーキをゆるめすぎている ●ブレーキを右に回して締める
	ブレーキシュー	●ブレーキシュー、スプリングの劣化 ●ブレーキシュー、スプリングの交換

ブロック氷(市販氷)専用電動式氷削機

SWAN

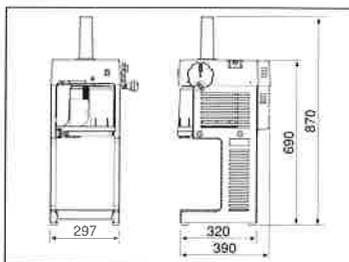
cygne

型番:SI-150C



このたびはスワン氷削機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書を十分にお読みください。また、お読みになった後は大切に保管し、わからない時はもう一度お読みください。なお、製品の転売に際しても必ず共にお渡しください。

寸法図



●仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更する場合があります。

仕様

- 電 源 / 単相AC100V 50/60Hz
- 定格消費電力 / 160/180W
- 定格時間 / 30分
- 氷削能力(標準) / 1.8~2.2kg/分
- 円盤有効径 / 217mm
- 外径寸法 / 横幅297mm×奥行390mm
×高さ690mm(最大870mm)
- 重 量 / 約21kg
- 付 属 品 / 替刃1枚、水受皿1個

池永鉄工株式会社

本社 / 大阪市東成区東今里3丁目18番26号
〒537-0011 TEL. (06) 6981-0141 (代)
FAX. (06) 6976-8628

東京 / 東京都三鷹市下連雀3丁目42-15-603
〒181-0013 TEL. (0422) 40-1160
FAX. (0422) 40-1180
工場 / 大阪・四日市

製品を正しく安全にお使いいただくために これだけは必ず守ってください

安全にご使用いただくために

- 本製品はブロック氷(市販氷)専用の業務用氷削機です。他の用途にはご使用にならないでください。
- 本取扱説明書を最後までお読みください。使用上の注意事項、使用方法など十分にご理解の上正しくご使用ください。(お子様など取り扱いを熟知されていない方や、正しい取り扱いのできない方は絶対に使用しないでください)
- 本製品は電気製品です。感電防止のため必ずアースを取り付けてください。
- 電源は、単層AC100Vをご使用ください。タコ足配線、継ぎ線はしないでください。発熱や電圧低下による故障の原因になります。
- 本体に水をかけたり、水の中に入れてしないでください。
- 機械は水平で丈夫な場所に設置してください。また、水滴等が落ちても支障のない場所に設置してください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置いたり、お手入れ等でシンナー、ベンジン等を使うと、変形や故障の原因になります。

⚠️ ご使用上のご注意

- 刃物および氷押さえの釘は非常に鋭利で危険です。氷の出し入れや取扱いには十分注意してください。
- 氷は必ず水平な面を上にして円盤の中心に置き、氷押さえの釘を十分食い込ませてください。不十分な置き方、押さえ方は氷が飛び出し危険です。

刃の交換のしかた

- 刃は1シーズンに2~3回お取り替えください。刃が切れなくなった時は付属の刃と交換してください。
- 新しい刃のお求めは、製品を購入したお店にご相談ください。
- ステンレスの刃は研磨することは困難です。新しい刃と交換することをおすすめします。

取り外し方

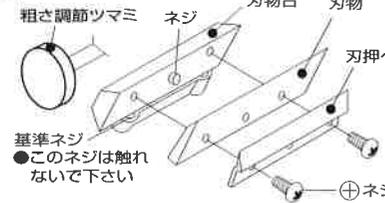
粗さ調節ツマミを右いっぱいに戻す。

- プラスネジ2本を左に回して、刃押えと刃を外してください。

⚠️ 刃先には十分注意してください。

⚠️ 中央のネジにはさわらないでください。

■刃物部取り付け図



取り付け方

外した時と逆の手順で取り付けます。

- 新しい刃物の表面の「86SWAN」マークが見えるように刃物代の基準ネジに確実に当ててください。
- 刃押えをプラスネジ2本で取り付け、刃が基準ネジから離れないようにゆっくりと固定してください。
- 刃の左右が基準ネジから離れていると氷はうまく削れません。その場合は円盤の上から平らなもので刃を軽く押さえながらプラスネジをしっかり締めてください。

ブレーキ調節について

- 氷がうまく削れないときに調節してください。

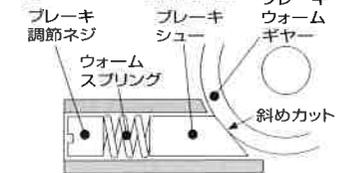
上下ハンドルが軽いときは、マイナスドライバーで右に回してください。上下ハンドルが重いときは、マイナスドライバーで左に回してください。

⚠️ ブレーキは出荷時に適正に調節されていますので、最初は調節の必要はありません。

●ブレーキシューの交換

- 1 ヘッドカバー中央の調節穴よりマイナスドライバーで左に回してブレーキ調節ネジを取り除いてください。
- 2 ブレーキ調節ネジ、スプリングとともにブレーキシューを取り外せます。取り外せない時は、機械を手前に傾けてください。
- 3 組み立ては、外したときと逆の手順で行ってください。ブレーキシューは図のような向きで入れてください。

■ブレーキ調節部断面図



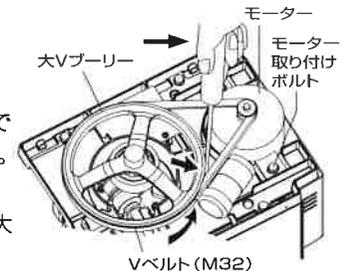
Vベルトの張力調節、取替え方法について

●Vベルトの張力調節方法

- 1 ヘッドカバーを外してください。
- 2 モーター取り付けボルト(2本)をゆるめドライバー等でモーターを後方に押しながらボルトを締めてください。

●Vベルトの交換方法

ドライバーで矢印①の箇所をこじ開けるようにしながら大プーリーを矢印方向に回すと、Vベルトが外れます。



ご使用方法

●ご使用になる前に

上下ハンドルは別に梱包されていますので取り付けてください。ハンドルをヘッドカバー右側面にあるシャフトのピンにはめ込み、中央のネジでしっかりと固定してください。

1 氷押さえを上げてください。

上下ハンドルを左に回して氷押さえを上げてください。

●ガードカバーは右に回すと開きます。



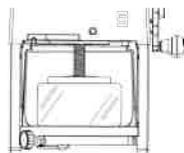
2 刃を円盤よりも下げてください。

粗さ調節ツマミを右に回して、刃が円盤よりも出ていない状態にしてください。刃が出たまま氷を乗せると、刃やモーターの損傷の原因となります。



3 氷を乗せてください。

△刃物、氷押さえの釘に十分注意してください。氷を円盤中央に乗せてください。氷は平坦な面を上にしてください。不安定な置き方は氷が飛び出すおそれがあり、非常に危険です。また、氷はある程度透明になるまで常温で溶かしてからご使用ください。



4 氷をしっかりを押さえてください。

上下ハンドルを右に回して氷押さえを下げます。釘が氷にしっかりとくい込むまで強く回してください。

●ガードカバーをストッパーが止まるころまでしっかりと閉めてください。

最後までガードカバーが閉まっていないと、安全スイッチの動きにより電源が入りません。



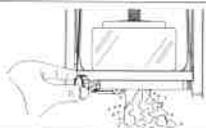
5 スイッチを入れてください。

始動スイッチを上(ON)側に倒すと主軸・氷押さえが回ります。



6 氷の粗さ調整をしてください。

粗さ調節ツマミをゆっくりと左に回し、徐々に刃を出してください。



7 円盤下から氷が出てきたら、容器に盛り付けます。

8 盛り付けが終わりましたら始動スイッチを下(OFF)側に倒してください。

9 上下ハンドルを左に回して氷押さえを上げてください。

△氷を取り除く前に、粗さ調節ツマミを右に回し、刃を円盤よりも出ていない状態にしてください。

10 氷を取り除いてください。

△刃物・氷押さえの釘に十分注意してください。削り残った氷は円盤上に放置しないでください。

- 冷凍庫に保管された白く硬い氷をすぐに削ると刃物の損傷の原因になります。氷をある程度透明になるまで常温で溶かしてからご使用ください。また、氷は円盤上に放置しないでください。氷が解けて刃物部に食い込み、モーターに負荷がかかり故障の原因になります。
- 電源に発電機を使用しないでください。本機のモーターが焼損する恐れがあります。

保守・点検

- 使用前に必ず円盤、氷出口を掃除して衛生的にしてご使用ください。
- 常に安全に効率よくご使用いただくために定期点検を行ってください。刃物が磨耗したり折損したものをそのままご使用になりますと、モーターやベルト等に負荷がかかり、故障の原因になります。早めに新品に交換してください。また、各部取り付けネジを確認し、ゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。
- 一日の営業終了時、また異常および点検時は電源スイッチを切り、プラグもコンセントから抜いてください。プラグを抜く時はコードを引っばらず、プラグを持って抜いてください。
- シーズン終了後など長期間使用しないときは、刃物を取り外し、お手入れ後塗油し、あぶら紙等で包み保管してください。主軸に付着している汚れた油を拭き取り、新しいグリスまたは機械油を十分塗布してください(食用油は使用しないでください)。本体は柔らかい布で水分を拭き取り、十分乾かしてから湿気の少ない場所に保管してください。重い物を上に乗せないようにしてください。

保守とアフターサービス

1 保証書について

保証期間はご購入日から1年間です。

本製品には保証書が添付されていますので記載内容をお確かめの上、所定事項をご記入いただき大切に保管してください。

2 アフターサービスについて

お求めの販売店にご連絡いただき、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理いたします。また、保証期間が過ぎている時は、修理によって機能が維持・回復できる場合はご希望により有償で修理いたします。

本機の特徴

- ① スクエアなフォルムとブラックカラーで、オープンキッチンにも映える外観です。
- ② アルミダイキャストボディを採用し、軽量化を実現しました。
- ③ 氷のステージから下のスペースを大きく取り、操作性を高めました。
- ④ 大型巻上げハンドルを採用し、氷を押さえる際力を入れやすくなっています。
- ⑤ ベルト駆動式のため音が小さく、氷を削る良い音色をお楽しみいただけます。

各部の名称と働き

